

ディボーション質問表



今週の箇所は、「エレミヤの後半生の事件」(26~45章)の中の「希望の回復」(30~33章)の部分です。

5日(月) エレミヤ書 31:1~22 北王国の回復

1. 1節の言葉は31章全体にかかっている言葉です。1節の「イスラエルのすべての部族」は南北両王国を指しています。その両王国に対して、30:22の言葉を繰り返して言われる神が2節以下の解放の約束を与えています。
2. 神はイスラエル(北王国)を愛してきました。それがわかる箇所を見出してみてください。同じように神はあなたも愛しています。神に愛されている事を告白し感謝しましょう。
3. イスラエル(北王国)回復の過程で神は喜びを国にもたらしています。どんな喜びがありますか。今のあなたにとって特にうれしい神の祝福は何でしょうか？

6日(火) エレミヤ書 31:23~40 南王国の回復(23~26節)、南北王国全体の回復(27~)

1. 神の原則がここには出てきます。29~30節のようなことは実際、イスラエルにはおきていたようですが、神はその家系の流れを断ち切りました。この事はあなたにとってどんな意味がありますか。感謝すべき点は何でしょうか？
2. 罪の赦しとその結果について考えてみましょう。34節にあるような約束は罪人達をどのように変えるのでしょうか？あなた自身はどのように感じますか？

7日(水) エレミヤ書 32:1~25 畑を買うエレミヤ

1. エレミヤは自分の姿を通して預言をしました。この章での彼の行為から、イスラエルのどんな歴史を見つける事ができますか。私たちの人生に、神の預言に通じるような出来事があるのでしょうか？
2. 神の契約書が効力を発揮する時がきます。私たちに神が与えている契約書とは何でしょう。またあなたについてはどんな約束が記されていると思いますか？

8日(木) エレミヤ書 32:26~44 主の説明

1. 28~35節で神がイスラエルを裁かれる理由が語られています。しかし、そのようなイスラエルに対して神は36~41節で回復の約束を与えています。この恵みを味わってみましょう。42節には「わざわいをもたらしたように、幸福ももたらす。」と印象的な言葉が言われています。
2. エレミヤ自身はこの約束全体の成就を見ることはありませんでしたが、自分の役目を果たしました。あなたは神の計画のどのような一端を担っていると思いますか？

9日(金) エレミヤ書 33:1~13 エルサレム再建の計画

1. 3節には有名な言葉が出てきます。「理解を越えた大いなる事」は直接的には、5~9節に書かれている内容です。神のなされるスケールの大きな計画を思い巡らしてみましょう。
2. バビロンによる捕囚の実現によってイスラエルはうちひしがれますが、それでも希望は残っていました。あなたは希望を失って、神から目を離していませんか。約束をもう一度思い返してみましょう。
3. 個人の人生にもこのような浮き沈みがあると思われれます。一生涯、という大きな視点で自分の人生を眺めてみましょう。神は何を計画していると思いますか？

10日(土) エレミヤ書 33:14~26 ダビデの王家

1. 14節の「その日」とは終末の事であり、メシヤがやがて統治する時に起こる出来事が約束されています。ここに出てくるダビデと結んだ契約(21節)とは、Ⅱサムエル記7:12~16節に書かれている内容です。Ⅱサムエル記7章を読んでみましょう。ダビデがどのような人物で、そのような彼に神が与えられた契約のすごさを味わってみましょう。